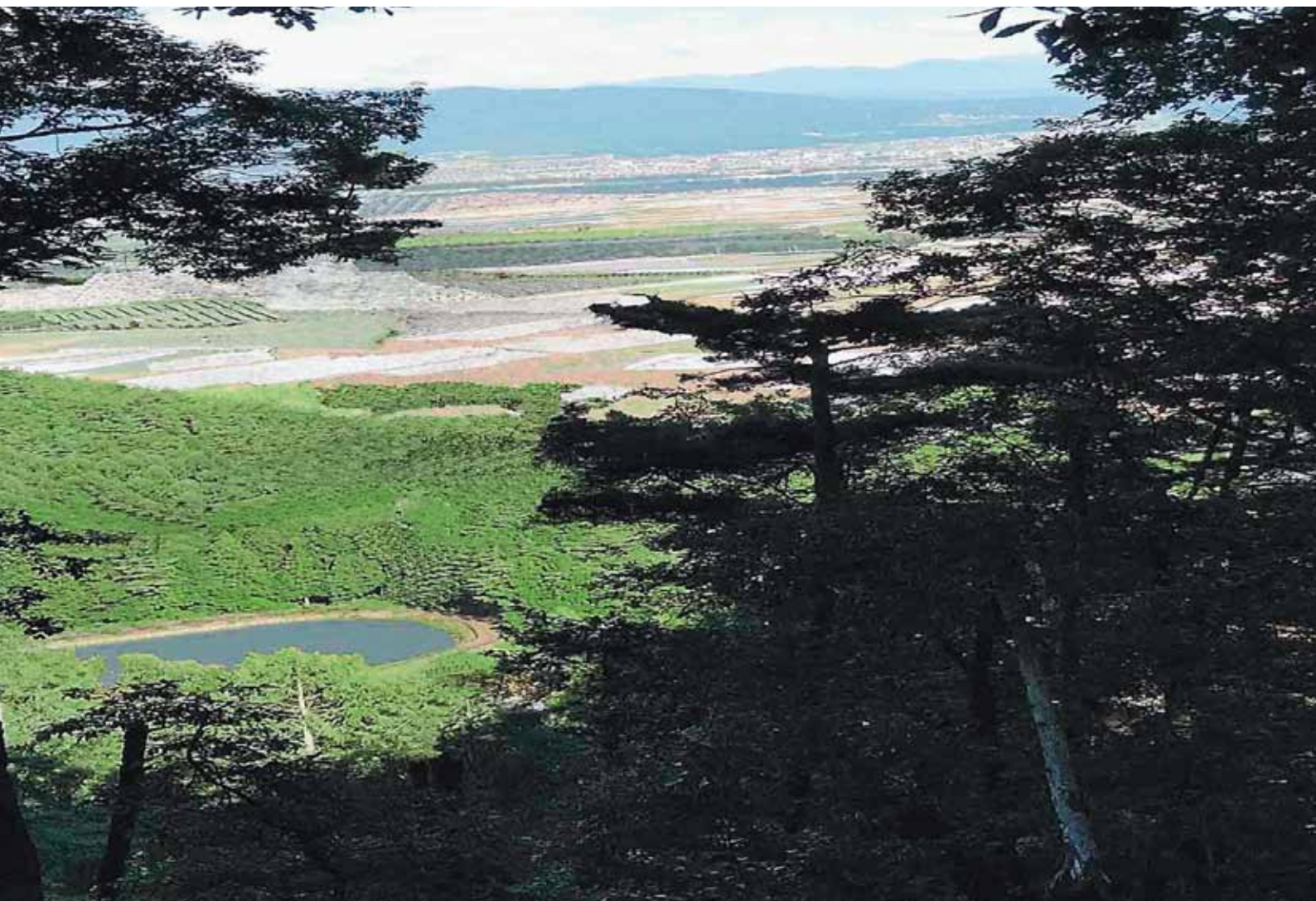




《芦ノ池》

鉢盛おろし

前向きに考えよう

芦ノ池のほとりの我が家に訪れた人で、「いいところですね」と、この景色を堪能していく方がいます。自分では毎日の生活の中で見慣れてしまい、何も感じなかったのですが、あらためて芦ノ池の風景を眺めて心安らぐ気持ちになりました。そして、この見慣れた風景も別のところから見ると、今までは違う新鮮な景色、魅力、発見などが見えてきます。

コロナ禍だから何も出来ない、どこにも行けないと諦めるのではなく目線を変えて「やりたいことをするには、どうすればできるのか」を考えてみるのも面白いかもしれません。

最近注目されているのは、ソロキャンプ。一人でのんびり過ごします。宿泊をしたいなら感染対策、穴場などを調べて計画を立てるのも楽しいことです。家族で楽しむものでは、自宅の庭にテントを張ってバーベキューをと、旅気分を味わうというのも聞きます。

家に居ることが多くなった今では、新たな趣味を見出し、植木の剪定やガーデニングなどの庭いじり、家のリフォームを日曜大工で楽しみながらやるなども話題になっています。

このように、普段見慣れてしまったもの、諦めてしまったものでも、別の方向から見直してみると、新しい何かが見えてくるものだと思います。

朝日村緊急防災ヘリポート整備工事竣工 ドクターヘリ離着陸訓練を実施



5月31日(月)に整備工事が完了し、「松本広域消防局」と「信州ドクターヘリ松本」が現地調査のうえ、各種許可(緊急離着陸場所認可・訓練時着陸許可)を経て、7月19日(月)にドクターヘリ離着陸訓練が実施されました。

訓練は、「松本広域消防局と信州ドクターヘリ松本との通信訓練」→「朝日村緊急防災ヘリポート使用の決定」→「松本広域消防局指令課より村への使用許可連絡」→「役場職員による庁舎窓の戸締り、駐車場車両・人の安全区域への移動指示、周辺道路の通行規制、ファミリーマートへの案内目印の吹流しの設置、ガードパイプ外し」→「ドクターヘリ信州大学附属病院を離陸」(飛行時間3分程)→「ドクターヘリ着陸・緊急患者を救急車からヘリへの搬送」と本番さながらに行われ、松本広域消防局山形消防署2名・信州ドクターヘリ松本5名・朝日村関係者20名・工事設計施工業者4名が参加しました。また、朝日小学校3年生33名も見学し、ヘリポート内でドクターヘリを間近で見ながら、設備の役割など熱心に説明を聞いていました。



小学3年生見学

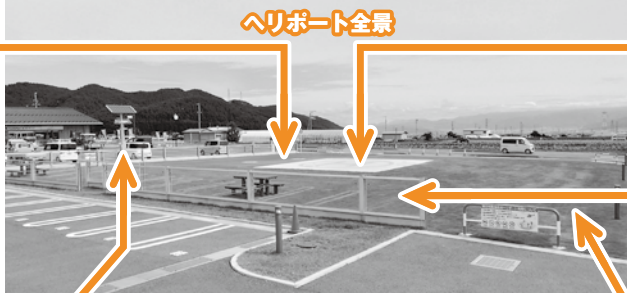


搬送訓練



ヘリポート設備概要

緊急離着陸地点は、村内には6箇所指定されていますが、いずれも専用の整備状態ではなく、地盤軟弱・途中の道路状況の危険性等が懸念されるため、今回、消防・警察・ドクターヘリを考慮した、常設専用ヘリポートとして設置されました。また、平時は憩いの場として利用できるよう整備されています。(事業費35,603,000円)参考として、他緊急離着陸場指定箇所は、運動広場グラウンド・スケート場・小中学校グラウンド・スキー場駐車場・古見ふれあい広場となっています。

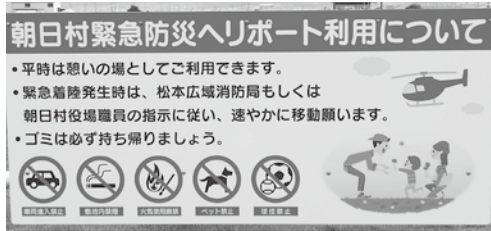




- 緊急車両搬入路
- アスファルト舗装312㎡
- 舗装地下に40mm防火水槽設置
- 入口ガードパイプ設置



- ソーラー街灯2基設置(バッテリーで最大20時間点灯可能・非常時コンセント付)



朝日村緊急防災ヘリポート利用について

- 平時は憩いの場としてご利用できます。
- 緊急離着陸発生時は、松本広域消防局もしくは朝日村役場職員の指示に従い、速やかに移動願います。
- ゴミは必ず持ち帰りましょう。

※ 標識のルールを守り、平時の有効利用をお願いいたします。
※ 緊急時ヘリ到着が早いので、指示に従い、速やかに適切な対応をお願いします。

- 離着陸地点 10m×10m
- コンクリート舗装
- 防風フェンス設置
離着陸時の風圧による小石等の飛散防止用
- 芝生912㎡
周辺農地への考慮
- テーブル・ベンチ2基
- 街路灯3基設置



シリーズ おらが村の地元職 ②



アイリスファーム

アイリスファームは、一般の方に開放しているブルーベリー摘み取り農園です。県道(291号)からアイリス古見地区に入る、入り口に位置する畑です。お客様自身の摘み取り方式にして、割安でブルーベリーを販売しています。

経営者の上條典泰さんは農業経営の一環として、ブルーベリー農園を始めたとの事です。他にも、ぶどうジュース(朝日村ふるさと納税礼品の中で、取扱量が最も多い)、ジャム(カシス、キウイ等々)などの商品を、ラインナップしています。

アイリスファームの「アイリス」との名前の由来を聞いてみました。すると、「アイリス」は30年ぐらい前に、下古見の方が県道沿いにジャーマンアイリスを、道行く人のために植えた事に由来するそうです。その「アイリス」を引き継ぎ、近くの住宅団地の方が、アイリス古見との地区名を名乗り、それを受けてアイリスファームとなりました。

アイリスファームは、無人営業です。最後に、「お客様の善意が支えです」とおっしゃっていました。

【ブルーベリー園の営業内容】

●営業期間：6月下旬から8月中旬の毎日

●営業方式：お客様による摘み取り

●入園料：大きめな1パック、時期によって、500円〜1,000円

【連絡先】

☎ 090-1773613088



(有)朝日自動車

朝日自動車は、昭和40年(1965年)に朝日村の自動車整備の草分けとして誕生しました。現在のオーナーの渡辺昭さんがまだ5才の時です。その後、一般家庭への自家用車の普及に伴い、順調に商いを営んで現在に至るそうです。事業内容は、車の事なら車検、修理、钣金、新車・中古車販売等々で、取り扱い車種は、軽から普通車まで「どのメーカーでも」オッケーとのこと。

お父さんが始めて、お子さんたちが後を継ぎ、今の昭さんが2代目です。今は松本から通って来られ、一人で仕事をしており、お忙しいとのこと。手

伝ってくれないか」と取材している私にも冗談を振りまっていたきました。

【連絡先】

(有)朝日自動車

☎ 99-2051

FAX 31-5568

【所在地】

朝日村小野沢350





サラダの里通信

鉢盛中学校女子ソフトテニス部 北信越大会出場



中学校に掲げられた横断幕

8月3日(火)～8月5日(木)第42回北信越中学校総合競技大会／富山大会が行われ、鉢盛中学校女子ソフトテニス部が個人・団体両方で出場を果たしました。

団体戦は北信越大会優勝校となる石川県の能都中学校と1回戦を戦い、吉田・吉池ペア、近藤・南原ペア、高木・宮越ペアが出場し、最後まで頑張りましたが1回戦で敗れてしまいました。

個人戦には近藤・南原ペアが出場し、新潟県の小千谷中学校のペアと1回戦を戦いました。粘ってファイナルゲームまでいきりましたが惜しくも1回戦で敗れてしまいました。



集合写真

全日本小学生ソフトテニス選手権大会出場者激励

7月15日(木)朝日村役場において第38回全日本小学生ソフトテニス選手権大会への出場を決めた朝日村ジュニアソフトテニスクラブの選手3名が村長を表敬訪問し、激励を受けるとともに決意表明を述べました。

【出場選手】

◆南原 葵衣さん
みなみはら あおい
◆吉沢璃々杏さん
よしざわ りりあ
◆近藤 希さん
こんどう のぞみ



激励会

第38回全日本小学生ソフトテニス選手権大会は8月5日(木)～8月8日(日)に千葉県白子町で開催される予定でしたが、新型コロナウイルス感染症拡大により開催地である千葉県に緊急事態宣言が発令されたことを受け、残念ながら中止となってしまいました。

ヤマメの稚魚放流

7月12日(月)朝日小学校4、5年生(約80人)によるヤマメ稚魚の放流が三俣で行われました。

昨年は新型コロナウイルスの影響で中止となったため、今年は特例で5年生も含め、2学年でのヤマメ稚魚の放流となり、稚魚2000匹程が用意され、一人一人が川の中に入って、バケツの中に入ったヤマメを放流しました。

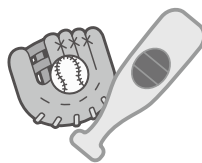
10年前から奈良井川漁協組合では「子どもたちには、綺麗な川で環境が良くないと魚は育たないという事を知ってもらいたい」との思いから、毎年実施しています。子どもたちが楽しそうにヤマメの稚魚を放流する姿を見ると、ずっと続けていきたいと話されていました。

子どもたちは、放流後も時間の許す限り、普段出来ない川遊びを楽しんでいました。

このような貴重な体験をずっと続けていくため、みんなで協力し朝日村の自然を守っていかねばならないと思います。



稚魚の放流



朝日小学校4年生のせせらぎサイエンス

7月13日(火)小学校4年生を対象に、鎖川の水環境を学ぶ「せせらぎサイエンス」が行われました。

これは身近な河川の観察をすることで、「川に棲む水生生物や水の濁り具合、また河川の様子」などを調査して自然環境にふれあうきっかけをつかんでもらい、鎖川や自然を大切にしようという心を育むことを目的としています。

児童は、水生生物を採取し、また水質を判定する簡易水質検査を体験しました。調査中は水生生物を捕まえた子どもたちの歓声が響き渡っていました。

調査の結果、ヒラタカゲロウ類やカワゲラ類などきれいな水に生息する生物を見つけることができ、水質階級はIでした。改めて鎖川がきれいな川だということ、水がわかり、水質の良さを後世に伝える大切な機会となりました。



せせらぎサイエンス

わくわく館 川遊び



川遊び

7月30日(金)に朝日橋近くの鎖川にて、わくわく館主催による川遊びが行われました。

夏休み中の行事と言うこともあり、川遊びには73名と多くの子どもたちが参加し、浅瀬で寝転んだり、箱メガネを使いおたまじゃくしなど水生生物の観察をしたりして楽しんでいました。

当日は天候にも恵まれ、午前中の過ごしやすさ、気候の中、1時間ほど川遊びを楽しんでいました。



わくわく夏祭り



さかな釣りゲーム

8月6日(金)にわくわく館にて、わくわく夏祭りが行われました。

みんな楽しみにしていたように、開始となる午前9時30分には多くの子どもたちが集まっていました。参加した子どもたちは自分達で企画した、さかな釣りや風船輪投げ、風鈴作りなどでとても楽しんでいました。

コロナ禍で多くの催しが中止されていることもあり、夏休み中の子どもが楽しめる貴重な行事となったようです。

窓 口 情 報



※本人の了承を得て掲載しています。

おめでた

地区名	出生児	月日	父	母
中 組	青柳 羽竜	5・26	竜 樹	恵 梨
中 組	三村 ゆと	6・7	真 人	理恵子
古 見	上條 結翔	6・16	慧 祐	真 彩
原新田	間島 帆香	6・26	淳 史	由 季

およろこび

氏 名	地区名	氏 名	地区名
粟津原 快(御馬越)	♥	福澤 加菜(安曇野市)	
上條 将司(桜ヶ丘)	♥	上條 美鈴(山形村)	
粟津原 凌(御馬越)	♥	牛丸 結子(松本市)	

おくやみ

地区名	氏名	年齢	世帯主
御馬越 原 一 廣	91	原 昭人	
下洗馬 中村 和正	95	中村 敏巳	

朝日村の新型コロナワクチンの接種状況

8月に入り、デルタ株の急速な拡大と夏休みの全国的な人の移動により新型コロナウイルスの新規陽性者数が県内でも増加しており、感染リスクが極めて高くなっています。

また、県の全圏域に感染レベル5「新型コロナウイルス特別警報Ⅱ」が発出され、朝日村の飲食店等にも営業時間の短縮又は休業が要請される事態となっています。

そこで、前号でもお伝えしましたが、村の新型コロナワクチン接種状況の進捗を役場住民福祉課にお聞きました。

■接種状況はどうか。

65歳以上の方で接種希望者の接種は、7月末で終了しており、追加で希望されていた方が、9月でほぼ接種が終了する見込みです。16歳から64歳までの接種希望者は、2回目の接種率が約80%で、10月23日に接種が終了する見込みです。

また、13歳から15歳の中学生の接種希望者は、2回目の接種率が約80%で、10月23日に接種が終了する見込みです。12歳の接種希望者の接種も、10月23日に終了しますが、村の集団接種終了後12歳になる方の接種方法は、県へ相談しており、方向性が示されたところでご連絡いたします。

■今後注意することは。

コロナワクチン接種後、感染リスクがゼロになったわけではありません。大切な命と暮らしを守るため、引き続き感染防止の3つの基本「人と人との距離の確保、マスクの着用、こまめな手洗い・手指消毒」と感染が流行している地域との往来は、やむを得ない事情の場合は慎重な行動をとり、不要・不急の場合は感染が落ち着くまで延期する等行動に気を付けていただきますようお願いいたします。

みんなのアトリエ

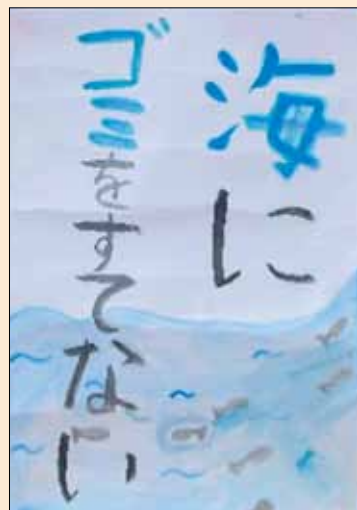
朝日小学校6年1組

やなぎさわさくら

柳澤 咲良さん

「環境ポスター」

海の色をきれいに塗ることができました。



「お台所エッセイ」募集中!!

日頃感じていること、思っていることなど、「お台所エッセイ」として、投稿していませんか？

館報編集委員・中央公民館・教育委員会で申し受けますので、お気軽に投稿ください。